

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月18日
事業名	子育て支援総合センター運営事務事業（ファミリー・サポート・センター）	担当課・係名	子育て支援課 子育て支援係
総合計画実施計画事業 （認定番号・事業名）	—	事業番号	8
行革大綱実施計画事業 （細目コード・事業名）	—	事業開始年度	平成22年度

## 2. 事業の概要

目的 （何のために）	育児の援助を行いたい者と該当援助を受けたい者とが行う相互援助活動を支援する大磯町ファミリー・サポート・センター事業を実施することにより、仕事と育児を両立できる環境を整備し、もって児童の福祉の向上に資することを目的とする。				
対象 （誰を・何を）	ファミリー・サポート・センターに登録し、入会した者 ①援助会員は、町内に居住する満20歳以上の者で、積極的に育児の援助を行う者としてセンターに入会した者 ②依頼会員は、町内に居住する児童（3ヶ月～小学校6年生）の保護者で、育児の援助を受ける者としてセンターに入会した者				
内容	会員の募集、登録その他の会員組織業務 会員が行う相互援助活動の調整 会員に対する講習会及び会員相互の交流会の開催 事業を円滑に進めるための連絡調整会議の開催 相互援助活動及びセンターの業務に関する広報業務 その他事業の目的達成に必要な業務				
根拠法令・条例等	大磯町ファミリー・サポート・センター事業実施要綱				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 （決算）	平成24年度 （決算見込）	平成25年度 （予算）	
事業費	直接事業費 (a)	千円	72	87	66
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			33
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	72	87	33
	職員人数（概算職員数）	人			0.28
	人件費計 (b)	千円			1,716
総事業費 (a)+(b)	千円	72	87	1,782	
事業費内訳	報償費30千円、役務費36千円				
H 25 年度					

## 3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 （指標名）		単位	平成23年度 （実績値）	平成24年度 （実績値）	平成25年度 （見込み又は計画値）
対象指標 （対象者数等）	① 顔合わせ回数	人	26	24	30
	②				
活動指標 （活動量）	① 利用回数	回	121	182	200
	②				
成果指標 （達成度等）	① 一人あたりの活動数	回	5	8	7
	②				

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 理由 子育て支援総合センターがファミリー・サポート・センターを併設しており、運営することが妥当と考える。
	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 理由 多くの親子が利用する子育て支援総合センターで実施することが利用者にとっても便利である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 理由 子育て支援の一つの事業をして、成果が得られている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 理由 直営のため、委託料がかからず、他の事業の合間に運営しているので、効率的である。
	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 理由 研修会などは保育園に依頼したり、子育て講座やイベント等と共催している。また、活動報告用紙を多めに印刷することで、平成25年度は不要となった。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 事業展開を工夫することで、事業の成果が上がった。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	
② 平成26年度に着手する事項	
③ その他（課題、調整事項等）	事業が拡大していくと直営で行えなくなる可能性もあるので、将来的には委託の検討も必要になる。

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

全体研修会を前期と後期に各1回ずつ実施し、援助会員（ボランティア）の育成を進め、会員活動の充実を図る。
---